

(記載例)

令和 年 月 日

(あて先) 八戸市長

応募 連合町内会名 〇〇地区連合町内会

代表者職氏名 会長 ○○ ○○

地域づくりのための新たな取組を開始したいので、令和7年度「地域の底力」実践プロジェクト促進事業に、以下のとおり応募します。

[illegible]

実践計画書（記載例）

地域の特色 開催イベント	※地域の特色や魅力、開催しているイベントなどをお知らせください。 ・地域では高齢化が加速しているが、集合住宅が新たに建設され、若い世代も多く居住しており、世帯数に対して子どもの数も比較的多い。 ・古くから住民に親しまれる地域のシンボルである〇〇神社では、地域が中心となってどんと祭りなどの神社行事を行っている。
現状・課題	※地域の現状や抱える課題をお知らせください。 ・地域行事への参加人数が減少している。 ・地域には〇〇神社をはじめとする歴史的建造物やスポット等が数多くあるが、注目を浴びることもなく、次世代への継承がなされていない。
きっかけ 目指す姿	※応募したきっかけや想い、目指す地域の姿をお知らせください。 ・町内会加入の有無に関わらず、子ども、保護者さらには高齢者も気軽に参加できる地域イベントを開催し、地域住民同士の顔が見えるコミュニケーションを促進することで、今後の地域活動においても負担を感じることなく参加できるような関係を構築したい。 ・地域の歴史を学ぶとともに、夏祭りを定着させ、子どもたちが大人になってもふるさとの思い出として語れるような地域行事にしたい。
取組内容	※取り組んでみたいことを、できるだけ具体的にお知らせください。 1. 〇〇地域の歴史の再発見 ・地域内の小中学校と連携し、地域の歴史を学習する時間を設け、子どもたちのふるさとに対する誇りと愛着を育む。 ・単位町内会毎に地域の歴史を研究し、子ども達へ継承する。 （高齢者の外出機会創出・世代間交流） ・小中学校での地域の歴史を学習する時間を継続して設けられるよう、学校関係者と町内会の連携を強化する。 2. 〇〇地域夏祭りの開催 ・〇〇神社のどんと祭りと連携し、『〇〇地域夏祭り』を開催する。 ・地域の小中学生および保護者の皆様に参加してもらい、地域内での世代間交流や顔の見える関係を構築する。 ・お祭りの際、〇〇神社の神楽体験を開催し、後継者を発掘する。 ・町内会においては、『おまつり部会』を新たに作り、継続実施と地域への定着を図る。
取組テーマ スローガン	※テーマ(案)やスローガン(案)などございましたらお知らせください。 さらに元気な〇〇地域を目指す 〇〇地域 パワーアップ大作戦!!
連携希望団体	※取組の実施にあたり、新たに連携したい団体や連携する必要がある団体をお知らせください。具体的な連携体制があれば併せてお知らせください。 ① 文化財保存振興会 ② まちおこし団体 ③ ●●神楽保存会 ①、③は地域の歴史研究を共同で進めたい ②は、地域の歴史の新たな継承の仕方や発信方法、多世代が楽しめる祭りの企画や運営についてアドバイスを頂きたい
事業進捗方法	伴走型 ・ 自走型